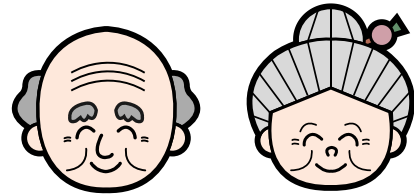


# 長寿医療制度（後期高齢者医療制度）のお知らせ

平成20年4月1日から75歳以上の方と、65歳から74歳までで障害認定を受けた方を対象に、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）が始まりました。

平成19年の所得で計算した正式な保険料をお知らせするため、6月にすべての方へ「保険料額決定通知書」を送付します。



## ●保険料の納め方

次の1または2の方法で納めていただきます。

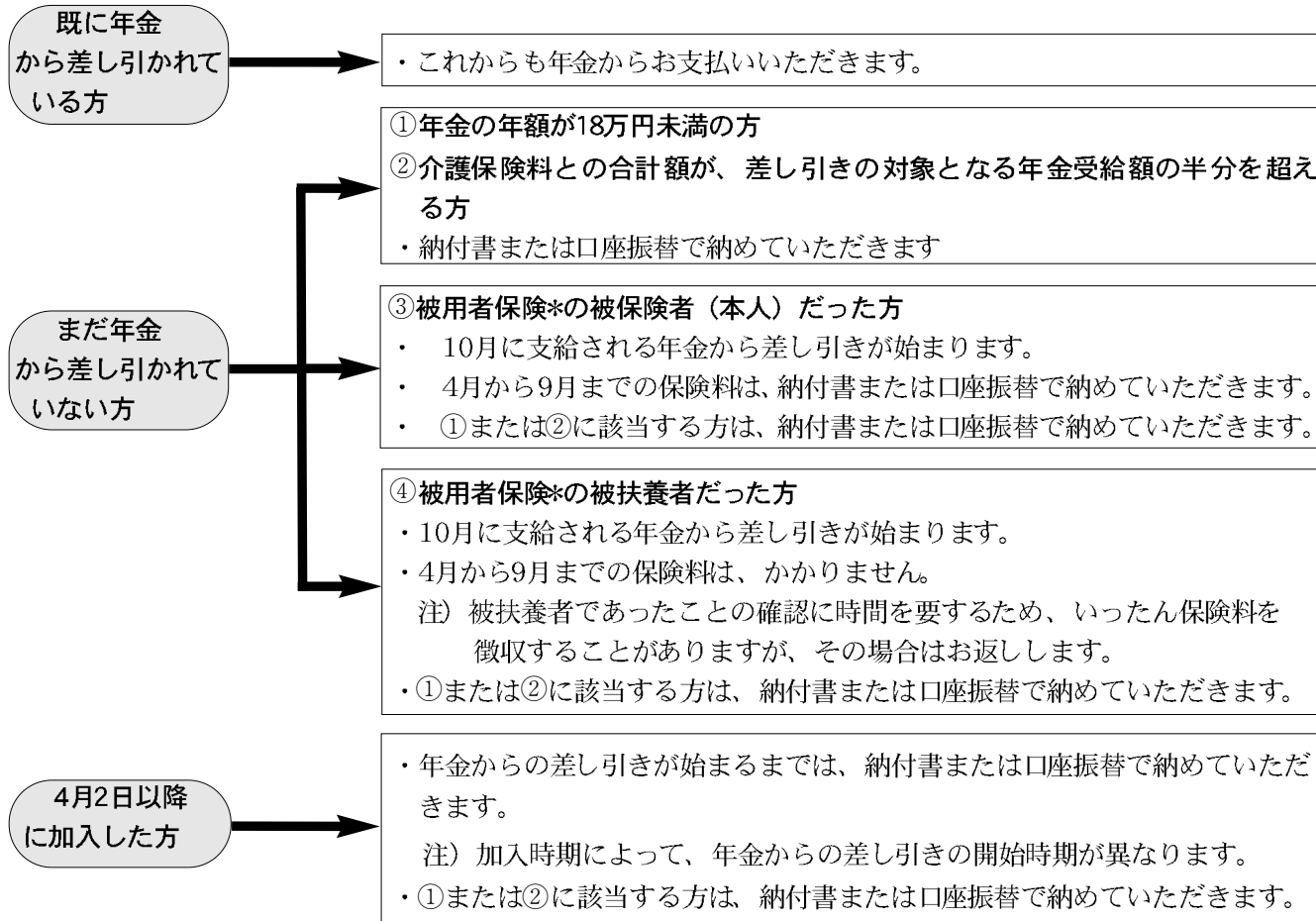
### 1 年金から差し引かれて納める

原則として、2カ月に一度支給される年金から、2カ月分の保険料が差し引かれます。

### 2 納付書や口座振替で納める

次に当てはまる方は、役場から送られる納付書で納めていただきます。便利で確実な口座振替に変更することもできます。

- ・年金の年額が18万円未満の方
- ・後期高齢者医療保険料と介護保険料の合計額が、差し引きの対象となる年金受給額の半分以上を超える方（複数の年金を受け取っていて、介護保険料を引かれている年金の額が少ない場合に該当することがあります。）



### \*被用者保険とは

政府管掌健康保険や組合管掌健康保険、共済組合など、いわゆるサラリーマンの健康保険のことです。市町村の国民健康保険や国民健康保険組合は、含まれません。

### 通称が「長寿医療制度」になりました

厚生労働省では、制度を身近で親しみやすいものにするため、通称を「長寿医療制度」にしました。  
なお、正式な名称は、「後期高齢者医療制度」のままで変わりありません。

### 問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合  
☎011-290-5601  
役場 保健福祉課 国保・後期高齢者医療担当 ☎76-2151

5月17日と18日、21世紀の森キャンプ場でロープを使って木登りを楽しむツリーイング体験会（主催 津別「げんきの森」利用促進実行委員会）が開催されました。  
11人の子どもが参加した2日目は、道東ツリーイングクラブのインストラクターに指導を受け、高さ20mほどの木に付けられたロープで木登りに挑戦しました。  
登り始めるとなかなか思うようにロープを使えず悪戦苦闘。それでも少しずつコツをつかんで登っていき、木の間に張られたツリーモックで休憩するなど、木登りの楽しさを体感していました。



木登りの魅力に触れるツリーイング体験会開催

5月16日、津別高等学校の全校生徒167人による市街地全域のゴミ拾いが行われました。  
この日はさわやかな青空が広がり、午後からクラスごとに分かれて国道240号沿いや河岸公園内、市街地周辺道路などを約2時間にわたり作業を行い、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などを拾い集めました。この活動は昭和58年から続けられているもので、今年で26回目を迎えます。  
生徒の頑張りのあつて作業は順調に進み、参加した生徒の間からは「思ったよりゴミ少ないね」といった声がかれました。



きれいなまちづくりに一汗 津別高校生が清掃ボランティア



少年少女体力測定会で汗 日頃の練習の成果を発揮

5月24日、町内の小学生を対象にした体力測定会が農業者トレーニングセンターで行われました。  
町内の水泳・サッカー・バレーボールなどスポーツ少年団に加入している子どもたち約50人が参加し、握力、20mシャトルラン、反復横跳び、立ち幅跳びなど6種類の体力テストに思い切って挑戦していました。  
普段からスポーツで体を鍛えている子どもたちは、それぞれの体力テストを軽々とこなしていました。  
この測定会は今年秋にも行われる予定で、今回の結果と比較することとしています。

5月16日から3日間、サンライフ北見などを会場に「第23回オホーツク木のフェスティバル」が開催されました。毎年オホーツク圏で生産加工された木製品など「木」に関わる商品を一堂に集め、展示・販売や木育ひろば、クラフト体験などができるもので、網走管内の多くの木材関連団体や個人が出品をしました。  
愛林の町津別町からも木材関連企業が木の素材を生かした温もりある製品や玩具を展示販売し、訪れた人たちの関心を集めていました。期間中、昨年を大きく上回る来場者がありました。



温もりのある木製品を一堂に展示 オホーツク木のフェスティバル